

田原 洸(Kou Tahara) トレーナー

出身地 / スポーツ歴:

大阪府 / 野球(小2-高3)、キックボクシング(2018~)

主な指導競技 / 専門分野(得意なジャンル)

野球、バスケットボール / 競技特性を考慮した競技力アップのためのトレーニング、障害予防トレーニング

主な経歴:

大阪保健医療大学 保健医療学部 理学療法学専攻 卒(2017)

主な資格・免許:

理学療法士

NSCA認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト(NSCA-CSCS)

主なトレーナー活動歴:

【チーム帯同】

大阪和泉シールズ(2021-現)

阪南大学高等学校男子バスケットボール部(2020-現)

【その他】

大阪和泉シールズ 野球肘検診 スタッフ(2021,2022)

一般社団法人 大阪府バスケットボール協会 医科学委員会 高校生メディカルチェックスタッフ (2017,2018,2019,2021)

シラックジャパンサッカースクール メディカルチェック(2020)

洛南高校硬式野球部 野球肘検診 スタッフ(2018)

ウエストジャパンアカデミー 野球肘検診 スタッフ(2018)

芦部ジャガーズ 野球肘検診 スタッフ(2018)

大宮連合ソフトボール 野球肘検診 スタッフ(2017)

東光ソフトボール 野球肘検診 スタッフ(2017)

岬スターズ 野球肘検診 スタッフ(2017)

南港桜連合ソフトボール 野球肘検診 スタッフ(2017)

主な活動・業績:

【学会誌・雑誌(査読なし)】

肩関節前方脱臼を受傷したボクシング選手の評価に超音波検査装置を用いた一症例.第31回大阪府理学療法士学術大会.2018.7

投球動作における肘外反制動サポーターの使用が投球パフォーマンスに及ぼす影響,大阪保健医療大学保健医療学部リハビリテーション科理学療法学専攻卒業論文集,2017.

【社会的活動・所属学会・その他】

日本理学療法士協会 会員

大阪府理学療法士協会 会員

岸和田市理学療法士協会 会員

日本ストレングス&コンディショニング協会 会員(2018-現在)

【自己紹介文】

2017年に大阪保険医療大学卒業後、理学療法士としてNクリニックに入職。入職後はスポーツ整形疾患に対してのリハビリテーション業務を中心に従事している。2019年にNSCA-CSCSの資格を取得し、トレーニングの知識を学び、トレーナーとしてバスケットボールチームや野球チームに帯同中。PEP Osakaではリハビリテーションからパフォーマンスアップまで幅広く指導を行っている。

【主な資格】

・理学療法士

・NSCA認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト(NSCA-CSCS)